

ガーナでそろばんプロジェクト 43号(2015年7月21日)

★★ 泣いて怒って笑ってのそろばん教室も5年目に入りました ★★

アフィエ村
そろばん教室

報告 TOSHIKO

ただ今、一時帰国中で日本から6月の報告をします。5月に続き6月も1回のみの開室と。なってしまうました。5月は私自身の目の病気で。6月は雨の為に学校に行くことが出来ず、そろばん教室が開室できませんでした。ガーナはただ今雨季。バケツをひっくり返したように降る雨はとても怖いものがあります。安全を考慮すると断念をしないとなりません。首都アクラで集中的に雨が降っても、アクラから160キロ離れたアフィエでは、さほど降らないというのも雨季独特です。後日、学校に行った時、クレナムが「日曜日に待っていたんだよ」と言いました。クレナム以外にも待っていた子どもはいたことでしょう。子どもたちに申し訳ないという気持ちとともに教室に来てくれたといううれしい気持ちも生まれました。

2011年8月に始まった「そろばん教室」はまもなく5年目に入ります。2015年6月9日までに、そろばん教室を利用した子どもの総延べ人数は1,656人です。このプロジェクト報告は、今号が43号です。試行錯誤しながらのそろばん教室は、泣いて怒って笑っての日々です。そうしたそろばん教室の話をも7月26日にします。ご興味がありましたら是非ご参加いただきたいと思えます。

6月のそろばん教室の様子



協賛

トモエそろばん様

国分 敏子による報告会

ガーナの村で そろばん教室



国分 敏子

スポーツニクインターナショナル・ガーナのスタッフとして2010年より専任で在任。東部、トーゴとの国境沿いの村で教育支援活動を行っております。2011年8月に開始したそろばん教室は、今年5年目に入ります。

日時:平成27年7月26日(日) 13:30~15:30
会場:トモエ算盤株式会社2F (開場:13:00)

泣いて

怒って

笑って





「もうだ、そろばんがあった！15,10で祝の大切さ、日本の丸は素晴らしい。そろばんを知って算数が好きになった。」
みんなで一分間書き取りをしよう！

アフリカのガーナで日本人女性が独り、これからの若者に日本のそろばんを教えて、社会貢献しています。そろばんの良さをどうやって、伝えているのか、それを知りたいことは日本人が忘れていたものを取り戻すきっかけになるかもしれません。この参加費用はすべて、ガーナのそろばん教室支援となりますので、一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

＜参加申込書＞

「ガーナの村でそろばん教室」報告会の参加を申し込みます。

- ・参加費: TSS特別会員1,000円(税込)/会員外2,000円(税込)
- ・参加費は(振込・現金書留)にてお支払い願います。(郵便口座00180-0-16976 トモエ算盤株式会社)

・住所 電話・FAX

・氏名 ・署名

*申込書は、郵送またはFAXで7月17日(金)までにお送りください。尚、ご入金をもって、正式参加のお申込とさせていただきます。
*全席の都合により、参加者多数の場合はお断りすることがございます。
*当日は、各種そろばんおよびテキストの販売も行います。

お問い合わせ: TEL.03-5269-8181 FAX.03-5269-8182

トモエそろばん 〒160-0011 新宿区若葉1-10
<http://www.soroban.com>

アクセスマップ



交通: 中央線四ツ谷駅 徒歩10分
丸の内線三軒茶屋駅 徒歩10分
丸の内線有楽町線茗荷谷駅 徒歩10分
丸の内線有楽町線茗荷谷駅 徒歩10分
丸の内線有楽町線茗荷谷駅 徒歩10分
丸の内線有楽町線茗荷谷駅 徒歩10分